

著者紹介

岩下 雅充 (いわした・ともみつ) 第3章

筑波大学ビジネスサイエンス系 (法曹専攻担当) 准教授
〔主要業績〕
「将来の犯罪に対する捜査の本質とその規則(1)~(4)」筑波法政35・37・38・39号 (2003~2005年)

大野 正博 (おおの・まさひろ) 第6~8章

朝日大学法学部教授
〔主要業績〕
『現代型捜査とその規制』(成文堂, 2001年)
『よくわかる刑事訴訟法』(ミネルヴァ書房, 2009年/分担執筆)

亀井源太郎 (かめい・げんたろう) 第2章IV~VII

慶應義塾大学法学部教授
〔主要業績〕
『正犯と共犯を区別するということ』(弘文堂, 2005年)
『刑事立法と刑事法学』(弘文堂, 2010年)

公文 孝佳 (くもん・たかよし) 第5章I~IV

神奈川大学法学部准教授
〔主要業績〕
「無罪推定法理について」北大法学論集53巻6号 (2003年)
「無罪推定法理の再生」刑法雑誌45巻2号 (2006年)

辻本 典央 (つじもと・のりお) 第2章I~III

近畿大学法学部准教授
〔主要業績〕
『刑事訴訟法入門』(八千代出版, 2011年/分担執筆)

『判例講義 刑事訴訟法』(悠々社, 2012年/分担執筆)

中島 宏 (なかじま・ひろし) 第1章・第5章IV~VII

鹿児島大学大学院司法政策研究科教授
〔主要業績〕
『刑事訴訟法講義』(八千代出版, 2007年/分担執筆)
『判例講義 刑事訴訟法』(悠々社, 2012年/分担執筆)

平山 真理 (ひらやま・まり) 第4章

白鷗大学法学部准教授
〔主要業績〕
『刑事政策のすすめ [第2版]』(法律文化社, 2009年/分担執筆)
『刑事訴訟法入門』(八千代出版, 2011年/分担執筆)